



～つながり ささえあい かわぐち をめざして～

掲載された皆様の声にお応えして！

地域づくり通信を市ホームページに掲載することになりました！！

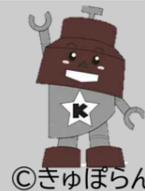
令和6年度より、重層的支援体制整備事業が本格実施となり、それまでは、高齢・障害・子ども・生活困窮分野の中で行われていた地域づくりが、各分野にとらわれず裾野を広げ、世代・属性を問わない地域づくりを実施することが可能となりました。また、地域の方々も、世代・属性を問わない取組みが各地区で始まっています。

この「地域づくり通信」も各分野の地域づくり実施担当者向けに、先進事例を発信していく目的で発行させていただいき、関係機関の皆様や市役所庁内に周知しておりました。しかし、発行していく中で、実際掲載された方々から、「掲載してもらってうれしかった。」「『地域づくり通信』を町会・自治会の方に見せたい。どこに配布されているのか？」「(掲載されたことで)活動のエネルギーになった。」「市のホームページに載っていないのか？」と嬉しいお声をいただきました。

そこで今年度より、掲載された皆様の声にお応えし、市のホームページに掲載させていただくこととなりました。今年度も引き続き、重層職員が取材し、見てきたこと、感じたこと、地域の皆様の熱い思いを、地域づくり担当機関の皆様や市民の皆様伝えていきたいと思っています。



令和6年度より重層的支援体制整備事業が本格実施となり、2年目に突入しました。関係機関の皆様には、多大なるご協力・ご尽力いただきありがとうございます。この1年、地域の皆様の思いや志に触れることで、地域の熱い思いを感じることができ、自分自身のエネルギーとなりました。今年度も引き続き、世代・属性を問わない地域づくりを一緒に考えていけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



発行元

福祉総務課 福祉相談支援担当

電話: 048(259)7947

FAX: 048(255)3188

©きゅぼらん

令和7年度 第1号
発行月 7月

～地域の熱い力ふれてみませんか～

地域づくり通信



令和6年度より、重層的支援体制整備事業が本格実施し、2年目となりました。高齢・障害・子ども・生活困窮分野の地域づくり担当や地域の方々により、世代・属性を問わない取組みが各地区で始まっています。

世代・属性を問わない居場所づくり、地域づくり始めてみませんか？福祉総務課より地域づくり関係機関での取組みをご紹介します。

子ども



高齢

手話を通じて世代を越えた学びの交流

戸塚児童センターあすばるにて、小学生以上の子どもと、高齢者を対象とした『めざせ町のレスキューマスター～みんな集まれ！楽しく学ぼう♪手話でコミュニケーション！～』が開催されました。このイベントは、戸塚児童センターあすばる、戸塚地域包括支援センター、戸塚西地域包括支援センターが協働で企画されました。参加者は、地域の小学生15名その親1名、高齢者8名計24名でした。講師には、川口市聴力障害者協会島根先生、川口手話サークル友の会の方を迎え、「外出先で落とし物をしたとき」「電車に乗っていて急に電車が止まったとき」など、聴覚障害者の方が、実際生活する中で困ってしまう場面を、劇を通して理解したり、ヘルプカード・防災バンダナの紹介や、グループに分かれて、手話での自己紹介を学びました。講義の中で、今年東京で、聴覚障害者のための国際的なスポーツ大会である『デフリンピック』の開催についても触れ、選手にどう応援を伝えるか手話で拍手を学んだり、パラリンピックとの違いなど、講義だけではなく、参加者も熱心に質問されていました。また、最後に、子ども達からの『ちがうからわくわく』の音楽に合わせた手話ダンスの披露があり有意義な時間となりました。

実際参加された方からは、「家ではぼんやりしているけど、とてもいい刺激になった。」「子どもさん達が、覚えるのが早くて、とても頼もしいと感じた。」「知っていましたが、改めてやってよく分かった。子ども達と一緒にできてよかった。」「知らない手話が学べてよかった。」「もっと勉強してみたいと思った。」「と何うことができました。

手話を通じて、高齢者と子ども達が、共に学ぶイベント。高齢者の方がわからないことに対し、子供たちに聞き教えてあげる。さらに、子供たちが素早く習得している姿を微笑ましくみている光景が印象的でした。

一つのことに対し、世代に問われず一緒に学ぶことは、単に学びの成果だけではなく、交流することで、会話が生まれ、世代の理解につながると感じました。



つながり ささえあい かわぐち

～スポーツを通じて、世代・属性問わない居場所 みんなの居場所設置支援助成金の取組み～

『赤井ポッチャ倶楽部』

令和6年度より、市内において世代・属性などに関わらず交流できる場を設置する団体に対して、初期費用を助成する「みんなの居場所設置支援助成事業」が開始となりました。

赤井ポッチャ倶楽部(代表峯岸寅太郎さん)は、助成金を活用し、ポッチャ道具を購入し、赤井町会会館を活動場所として、ポッチャと通じた居場所づくりを実施しています。令和6年9月から始動し、平日平均25名程度の参加がされていますが、参加者の裾野を広げ、若年層の方に参加していただけるよう、令和7年3月より、月に1回日曜日『赤井de日曜ポッチャ』の開催が始まりました。

内容は、初心者の方、初めて参加された人でも理解ができるように、ルールの説明、コートづくり、ハーフコートでの練習及び総当たり戦、フルサイズコートでの練習・トーナメント戦を行いました。当日は、代表の峯岸さんをはじめスタッフ7名で、あいにくの雨であったにもかかわらず、参加者は子どもから高齢者の22名でした。参加者の中には、タクシーに数人で乗り合いで会場に来られた方もいました。取材当日にはいませんでしたが、別日には、車椅子の方も参加されているとのことでした。

子ども・高齢者関係なく、一緒に3人一組でチームとなり、練習や総当たり戦・トーナメント戦を行いました。どこにボールを投げるといいのか、どのボールに当てるといいのか、3人の中で話し合いながらゲームを進めている姿が印象的でした。実際、練習・ゲームにも参加させていただき、ポッチャを体験しました。初めてにもかかわらず、スタッフの方のわかりやすい説明もあったことや、ベテランの高齢者の方や学校でやったことがあった小学生にアドバイスをいただき、早い段階から楽しみながら参加することができました。

ゲームをしていく中で、ある高齢者の方から、『私何歳だと思う?』と言われ、80前半かと思われた方が、実際94歳ということがわかり、投球のスタイルからは想像がつかず、驚きを隠せませんでした。最年少は、8歳で、年齢差84歳のスポーツ活動。ポッチャだからこそ世代・属性を問わず行えると感じました。

たくさんの居場所に伺っていますが、他の居場所と比べ、男性の参加者が多い印象でした。また、日曜日の開催ということで、子どもの参加者もあり、ゲームを通して世代間の交流が活発に図られていました。

令和7年度も、『みんなの居場所設置支援助成金』の申請が始まっています。居場所を考えている方、9月末までの申請となります。詳しくはホームページをご覧ください。



地域づくり通信

令和7年度 第1号

～地域づくりトークセッションからでた話からイベント初参加実現へ～

ドレスアップカホン体験会

令和5年度より住民座談会を各地域包括圏域で開催し、令和6年度は、「地域づくりトークセッション」という名を変え、8月4日から12月22日まで開催しました。8月4日の鳩ヶ谷東部地域包括地区「地域づくりトークセッション」に参加した田中充さんが、「カホンという楽器を使い音楽を通して世代・属性を問わない交流」のお話しされました。田中さんと鳩ヶ谷東部包括支援センターとかわぐちボランティアセンターと協議を重ね、鳩ヶ谷西部地域包括支援センターが開催するイベント『鳩さんぽ』の閉会イベントで、カホン演奏体験会を開催することができました。

カホンとは、ペルー生まれで、叩く場所によって、音を変えることができる打楽器です。叩けば音が出るシンプルな楽器のため、幅広い年代に演奏を楽しんでいただけます。

当日は、8台のカホンを置き、鳩さんぽのイベントに参加している子ども達やその親、高齢の方に、お声掛けをし、実際にカホンに触れていただき、音楽に合わせてセッションすることができました。どの方も、カホンを触ることが初めての方達ばかりでしたが、音楽に合わせて叩くので、子ども達も高齢者の方も、すぐにカホンの面白さを理解していただき、楽しむことができていたようです。曲が変わっても叩いている方もいました。また、部活で吹奏楽部に所属している子どもは、叩き方もすぐにマスターし、低音高音を使い分けて、上手に響かせることができました。世代関係なく、カホンの楽器を通して、共に奏することができ、場が一体となっていました。

今年度も、ドレスアップカホン体験会、イベント第2弾が開催されます。令和7年8月10日に15時～15時半に、鳩ヶ谷駅1階コンコースにて開催します。同時に、鳩ヶ谷市民センター2階会議室にて、15時～17時福祉無料相談会や、鳩ヶ谷市民センター2階多目的ホールにて16時田中充さんのコンサート(有料:高校生以下無料)があります。

問い合わせは、カホン無料体験会、相談会については、川口市福祉総務課 福祉相談支援担当048-259-7947まで。コンサートについては、ギャラリーローズ田中さん電話:090-7726-0818まで。



田中さんが製作された『ドレスアップカホン』。美術の先生であった田中さん。ドレスアップされたカホンの絵柄は、どれも素晴らしいものです。